

健康診査 健康診査 わかってきたこと

最新の調査結果： <http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/kenkocoyosa-kentoiinkai.html> へ

■主な健診項目の経年変化 (年齢区分 40～64歳)

健診時期	過体重者 BMI25 (kg/m ²) 以上		血糖管理不良者 HbA1c (NGSP) 7.0%以上	
	男性	女性	男性	女性
平成23年度	41.6%	28.4%	5.7%	2.6%
平成24年度	40.3%	29.2%	5.1%	2.4%
平成25年度	40.9%	28.9%	5.4%	2.7%
平成26年度	39.3%	27.9%	5.1%	2.3%

健診時期	肝機能異常者 ALT 51U/L以上		高血圧者 収縮期血圧140mmHg以上	
	男性	女性	男性	女性
平成23年度	11.3%	3.9%	27.5%	19.1%
平成24年度	11.6%	4.2%	21.5%	14.9%
平成25年度	11.2%	3.9%	19.0%	12.9%
平成26年度	10.2%	3.5%	17.4%	11.5%

※平成23年度と平成24年度～平成26年度では、健診対象者に大きな変わりはないが、健診受診者は異なり、健診を受けた時期や医療機関等も異なっている等、多くの修飾要因が存在するため、厳密な意味での比較ではない。

第21回福島県「県民健康調査」検討委員会資料3より作成

BMIが25kg/m²以上の過体重者は、女性に比べ男性の割合が多く、その割合は平成23年度から平成25年度にかけてほとんど変化は見られませんでした。平成25年度から平成26年度にかけては低下傾向が見られました。

HbA1c7.0%以上の血糖管理不良者の割合は、平成23年度と比較して、男性、女性共に、平成26年度は、減少傾向が認められました。

収縮期血圧が140mmHg以上の高血圧者は、女性に比べ男性の割合が多く、平成23年度に比べ減少傾向が見られました。

本資料への収録日：平成28年3月31日